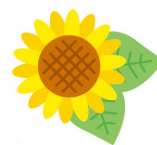


ひまわり



令和4年7月20日(水)

有意義な夏休みにしよう



明日から35日間の夏休みが始まります。それぞれの学年でも、先生からの話があったと思います。私からは、この夏休みに、皆さんに取り組んでほしい3つのことを伝えます。

「社会で起きていることを深く知ろう」

年頭からこれまでに、社会ではさまざまな出来事が起こりました。1月、コロナ第6波に伴い、34都道府県に蔓延防止等重点措置が出されました。2月、ロシアのウクライナ侵略が始まりました。3月、ウクライナのゼレンスキー大統領が日本の国会でオンライン演説をしました。4月、日本円の価値が急落しました。5月、日本と関わりの深い韓国で、親日派の尹大統領が就任しました。6月、異例の早さの梅雨明け。連日の猛暑により電力供給に不安が出てきました。7月、参院選活動期間中に、安倍元総理が暗殺されました。

これらは、直接的・間接的に私たちの生活に影響を及ぼしています。これら以外にも、食品、燃料、電気料金などの物価高騰は深刻な問題です。

この夏休み中は、新聞、書籍、テレビ・ラジオ、インターネットで、社会で起きている現実を目を向けてください。そうすることで、皆さんの視野は大きく広がります。

「自分磨きをしよう」

上記の項目と関わりますが、学校の勉強以外の知識を得る努力をしましょう。そのためには読書がおすすめです。本は知識の大海であり、視野を広げてくれます。小説であれば、そこに登場する人物の生き方に共感することで、自分自身の生き方にも大きな影響を与えてくれることでしょう。また、興味のある事柄に関する雑誌を読むこともおすすめです。スポーツ、ファッション、科学など、書店や公立図書館に行けば、たくさんの雑誌があります。お気に入りの一冊を見つけてみませんか。私は中学生の頃から、「オートバイ」という月刊誌を購読しています。そのことが、自分自身の進路選択に影響を与えました。ただし、インプットした知識を人に話す、文章にするなどしてアウトプットすることが、自身の能力を高めるうえでとても大切です。

「家族としての役割を果たそう」

夏休みになれば、いつもより時間に余裕ができます。そこで、普段できていない家事を率先して行うことも自分を成長させてくれます。家事は、皆さんが思っている以上に時間のかかるものです。洗濯、掃除、炊事、郵便物などの回収、植物や動物のお世話など、するべきことはたくさんあります。いつもは保護者にしてもらっていた家事を積極的に行うことで、保護者への感謝の気持ちがわいてくるはずです。

夏休みを迎えるにあたり、皆さんにチャレンジしてほしいことを書きました。さまざまなことにチャレンジするため、宿題をできるだけ早く終わらせましょう。2学期始業式は8月25日です。夏休みを有意義に過ごし、笑顔で登校してくる皆さんを待っています。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

